

事業概要

都市部の企業人材と地域人材とのフラットな関わり合いの中で、

- ①互いに気付きや学びが得られるプログラムや、
- ②さらなる共創の場としくみを提供、伴走支援し、
- ③各種制度と組み合わせた形の企業人材等の活躍・深化モデルを構築する。

進捗状況

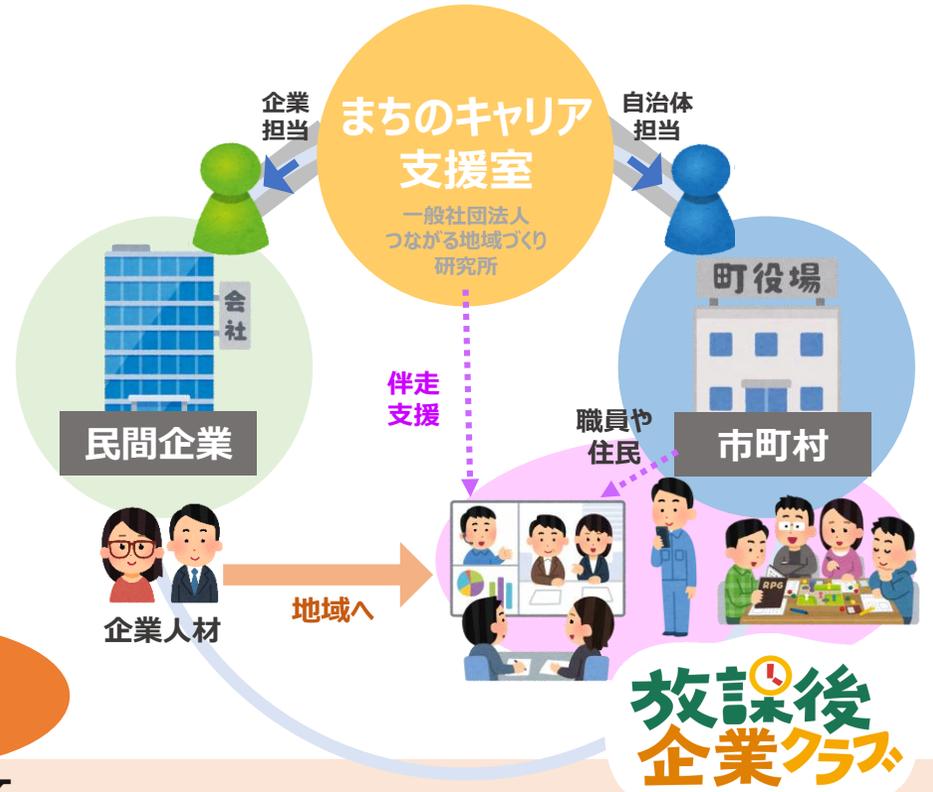
- ①・有償プログラムの基本パターンを検討
- ②・FacebookやLINEのグループチャット、Slackなどによる情報共有やコミュニケーションの基盤構築・運用  
 ・昨年度の放課後企業クラブの提案を、自治体が発現
- ③・最初のステップとなるプログラムを開始  
 ・既に実施しているプロジェクトの中から新たな人材ニーズが発生

現在の課題

- 企業や自治体の負担や金額に対する考え方
- 企業や自治体のメリットの分かりやすい伝え方（自ら、および、相互理解）
- オンラインとリアルでの相乗効果の最大化

まちの  
 キャリア  
 支援室

都市部の企業と地方自治体（地域）を「組織と組織」としてマッチングし、地域の希望と企業メリットの双方を実現し、継続的な関わりを創出するプラットフォーム機能を提供する伴走型中間支援組織



放課後  
 企業クラブ

各地域において、企業の社員と地域住民や自治体職員という、普段は出会わない人同士が、出会って仲良くなり、終始フラットに、対等な立場で、知恵や経験を持ち寄り、対話のプロセスを重ね、仲間になって、一緒に何かを創り上げていく活動を行う都市部企業と地方自治体（地域）の共創の場

